



もくじ

1. 特集 松ぼっくりのできる木 ~ 針葉樹 ~
2. 第 5 回活動 ~ 歩道修理と根切り ~ の報告
3. 第 7 回活動 ~ 秋の一般公開 ~ のご案内
4. 秋の研修会のご案内
5. 総会のお知らせ
6. 公開講座のご案内

特集 松ぼっくりのできる木 ~ 針葉樹 ~

千葉演習林には針葉樹が 12 種あります。中でもメタセコイアとラクウショウは秋にオレンジ色になって落葉する針葉樹で、一般公開の際にはモミジなどの広葉樹と並んで多くの方に鑑賞されます。松ぼっくりを拾って「これ何の実ですか？」と聞かれることもたまにあります。ちなみに、松ぼっくり自体は果実ではなく球果（きゅうか）と呼ばれ、裸の種をいくつも包んでいる揺りかごのようなものです。クイズ形式で覚えると、一般公開で役立つかも。Let's challenge !

問題 1 () 内に モミ、 ツガ、 カヤ の当てはまる記号を入れてみましょう。

a. 松ぼっくりまたは実



()



()



()

b. 小葉の先



()



()



()

モミは成長が早く寿命が短い木です。寿命は 150 年程度です。千葉演習林内の尾根すじに大木が多く生えています。長細くて大きい球果を付けますが、バラバラになって落ちるので地上には球果はあまり落ちていません。葉の先は 2 つに裂けて尖ります。材は柔らかで腐りやすく、棺おけや卒塔婆、パルプ材に使われます。マツ科モミ属。

ツガはモミよりも寿命が長く、モミと同じようなところに生えていますが、樹形や樹皮はやや女性的な雰囲気です。球果は小さく、モミは上向きに付くのにに対してツガは下向きに付きます。葉の先は 2 つに分かれて丸みを帯びます。マツ科ツガ属。

高級な碁盤や将棋盤に使われるカヤ。アーモンドのような種子はあく抜きをして炒ると食べられます。葉は尖ってさわると痛い。イチイ科カヤ属。

したがって、問題 1 の答えは左から順に a. 、 、 b. 、 、 です。

問題 2 () 内に メタセコイア、 ラクウショウの当てはまる記号を入れてみましょう。

a. 松ぼっくり

b. 小葉の付き方



対生

互生

()

()

()

()

c. 別名 ヌマスギ () アケボノスギ ()

d. 特徴 生きている化石 () 地中から棒のような気根を突き立てる ()

メタセコイアは化石だけ見つかる絶滅種と考えられていましたが、1941 年に中国四川省の奥地で発見されて「生きている化石」として注目されました。樹形が円錐形で美しいこともあり、今では世界各地の公園や庭に植えられています。和名のアケボノスギは英名の「ドーン・レッドウッド (dawn redwood)」を訳した名です。球果は横に長く割れており、くちびるのように中央がくぼんでいます。スギ科メタセコイア属。

ラクウショウはアメリカ南東部からメキシコにかけての沼地に生えます。根元が水没するために地中からこん棒のような膝根と呼ばれる気根を突き立てます。球果は盾状に裂けます。スギ科ヌマスギ属。

答えは a. 、 b. 、 c. 、 d. 、 です。

いくつ正答できましたか？ なお、千葉演習林にある他の針葉樹をあげるとヒノキ、サワラ、ネズミサシ、スギ、アカマツ、クロマツ、ヒメコマツ、イヌガヤ、イヌマキがあります。

千葉演習林ボランティア第5回活動の報告

ボランティア 阿倍 孝晴

9月16日(木)～17日(金)の2日間、“歩道修理と苗畑根切り”作業を行いました。参加者はボランティア4名、職員6名でした。

1日目は猪ノ川林道沿いの安野歩道の修理です。歩道までは猪ノ川支流の小さな渓谷(鳥居沢)の沢歩きです。兩岸の切り立った狭い沢の洗濯板の川底を、ひんやりした沢風を受けて歩くのは何とも気持ちがよく、演習林の恩恵を一身に浴びているといった感じです。



小20分ぐらいで安野(あんの)歩道の登り口に到着。不要な荷物を河原に置いて作業開始です。歩道修理は前回経験しているので気楽に臨みましたが、今回の歩道の荒れ具合は厳しいもので、けっこう大変な作業になりました。歩道を塞ぐ倒木のチェーンソーによる切断、崩落歩道の丸太による修復、急斜面のつづら折り部の丸太階段取付、崩落で露出した岩盤への歩道確保などなど、半端でない本格的な歩道修理が体験できました。

夜は札幌学生宿舎の宿泊です。宿舎では沢歩きで出会った川床の岩盤浸蝕を観測しているという研究員の方と一緒に、興味のない話題と宴を夜遅くまで楽しみました。

2日目は郷台作業所の“苗畑根切り”作業です。“根切り”は樹木の移植時の“根回し”と似ており、苗木の廻りの側根を切断して苗木の根元近くに細根(新根)を多く発生させようとするものです。以上の説明とやり方を指導してもらい、スコップを手にして作業にとりかかりました。初めは根を切っているのかどうか分からなかったのですが、だんだんブス、ブスといった感触がスコップを通して手に伝わり、“根切り”を実感できるようになりました。



昼食は札幌学生宿舎の色どり豊かなお弁当を食べ、デザートには職員の方からいただいた秋の味覚“柿”と“栗”を味わいました。満足！満足！

午後は一般公開区間の柚ノ木歩道の山歩きを楽しんだ後、残りの“根切り”作業を行いました。しかし思ったほどにははかどらず、かなりの部分を残すことになりました。午後3時すぎに後ろ髪を引かれる思いで郷台作業所をあとにし、2日目が終わりました。

今回は天候に恵まれ、ヤマビル被害もなく、心地よい山の生活を満喫いたしました。特にアットホームな札幌学生宿舎の宿泊は、忘れがたい思い出になりそうです。職員の皆さんの心使いに感謝！感謝！

千葉演習林ボランティア第7回活動のご案内

秋の一般公開

毎年多くの方が来演する秋の一般公開。昨年は4日間で7,000人以上の方が来演し、紅葉に囲まれた溪谷沿いの自然を楽しめました。皆様のお手伝いをお願いします。

日 時 平成16年 **11月23日** (祝) **27日** (土) **28日** (日)
12月4日 (土) **5日** (日) (日帰り)

集 合 天津事務所 7:10
(周辺地図 <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/amatumap.gif>)
清澄作業所 7:30
(周辺地図 <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/kiyomap.gif>)
君津市折木沢地先黒滝ゲート手前の加勢林道入口 8:30
(周辺地図 <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/kasemap.pdf>)
のいずれか 遅刻しないようにお越しください。

解 散 黒滝ゲート 16:30 頃、清澄作業所 17:00 頃、天津事務所 17:20 頃
内 容 ・受付(入林者に記帳を促す、チラシを配布) ・入林者のカウント
・マナー指導 ・ゴミ拾い など……

人 数 1日あたり4名程度 希望者が多い日はこちらで調整させていただきます。

持 ち 物 防寒具(とても寒いです)、カイロ、昼食、飲み物、傘など

雨 天 時 雨天の場合は入林者が少なくなりますので、職員のみで対応します。天気予報により、ボランティア中止の場合は前日の午後8時までに参加予定者に連絡をします。(荒天でない限り公開はします。)

受付期間 10月26日(火)~11月16日(火)

申込方法 電話、FAX、E-mailのいずれかでお申込下さい。
その際、希望日(複数日あれば第一希望から順に)・集合場所をお知らせ下さい。

申込、お問い合わせ先

東京大学千葉演習林天津事務所

企画調整係 村川、相川

TEL 0470 - 94 - 0621 FAX 0470 - 94 - 2321

E-mail chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp

次回の活動は1月20日(木)~21日(金)の枝打ちです。

秋の研修会のご案内

毎年春と秋に、職員による研修の報告、研究発表、学会報告などを行っております。千葉演習林でどのような教育研究が行われているかを知る大変よい機会ですので、希望される方はぜひいらしてください。研修会の後に夕食会があり、希望者は宿泊もできます。

日 時 平成 16 年 11 月 4 日 (木) 午後 1 時 ~ 5 時頃 - 研修会
~ 午後 7 時頃 - 夕食会

場 所 清澄講義室 (清澄学生宿舎の手前です) - 研修会
清澄学生宿舎 - 夕食会・宿泊

申 込 11 月 1 日 (月) まで。宿泊者は 10 月 28 日 (木) まで。

参加費 研修会のみ - 無料、夕食会まで - 1,000 円、宿泊 (朝食有) - 1,940 円

千葉演習林ボランティア会 総会のお知らせ

平成 17 年 2 月 19 日 (土) を予定しております。来年度の方針を決める大切な会ですので、ぜひご予定を空けておいて下さい。山本千葉演習林長によるお話や、懇親会、林内散策も同時に行う予定です。詳細は後日お知らせします。

公開講座のご案内

野鳥の家をつくろう

小中学生を対象に 12 月 11 日 (土) と来年 4 月 9 日 (土) に行います。
詳しくは <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/yatyo.htm> をご覧下さい。

千葉県森林インストラクター会 特別講座

(主催：千葉県森林インストラクター会)

紅葉の時期の 12 月 1 日 (水)、演習林内の天然林・人工林を回り、熊野神社のイヌマキの大木、四方木の不動滝を訪ねます。ゆっくり歩いて 5 時間くらいのコースです。千葉駅からバスに乗るか、現地 (清澄) 集合です。詳しくは相川までお問い合わせ下さい。



千葉演習林ボランティア通信 No.5 2004/10/20 発行

東京大学千葉演習林

〒299-5503 千葉県安房郡天津小湊町天津 770

TEL 0470 - 94 - 0621 FAX 0470 - 94 - 2321 E-mail chiba@uf.a.u-tokyo.ac.jp

ホームページ <http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/>

現在の千葉演習林ボランティアへの登録人数は 30 名です。千葉演習林ボランティアに参加するには登録が必要です。申込方法はホームページをご覧になるか、担当までお問い合わせ下さい。